

## 「全鍍連」 2024年 3月号 いきいき地域

全鍍連情報・国際委員 宮本 幸男（志貴野メッキ(株) 代表取締役社長）

「内川」



前回、2022年4月号で帆船海王丸、新湊漁港を紹介致しましたが、今回は富山県射水市にあります新湊放生津地区の東西約3kmに流れる「内川」と呼ばれる水路周辺を紹介させていただきます。

内川は江戸時代には北前船の中継地として栄えたところです。多くの漁船が停泊していてどこか郷愁を感じる町並みで、川沿いには歩道がありその直ぐそばには家屋があるといった地元の人々との生活と非常に近い川で、周辺には飲食店や商店が多く近くの新湊漁港で水揚げされた新鮮な魚介類を楽しむことができます。

約3kmの川には13本の個性的な橋が架かっていますが、歴史的に古いものや地元出身の工芸作家がデザインをしたステンドグラスをはめ込んだもの、屋根付きの歩行者専用の橋などがあり、内川周辺は映画やドラマのロケ地として注目され、代表的なものでは「人生の約束」という映画のロケも行われました。

映画「人生の約束」の題材にもなっている「新湊曳山まつり」と呼ばれるお祭りは、13基の曳山が港町をにぎやかに巡行するお祭りで、毎年10月1日に行われています。昨年12月に国の文化審議会で、国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産「山・鉾（ほこ）・屋台行事」の追加申請候補に射水市新湊地域の「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」が選ばれました。2024年3月末までにユネスコへ申請書を提出し、2025年11月ごろに審査・決定される見通しとの事です。

内川周辺では映画ロケ地巡りなどの楽しみ方もあり、アクセスの拠点となる「川の駅新湊（しんみなと）」にはお土産屋さん、カフェ、観光案内コーナー、レンタサイクル、ゆったりと過ごせるテラスなどもあります。

たまには仕事のことを忘れて、内川周辺のようなんびりした所を散策されてはいかがでしょうか。

\*ステンドグラスをはめ込んだ「神楽橋」からみた景色

左：東側（遠くに雪を抱く立山連峰）、中：川沿いの歩道、右：西側（二上山を望む）

